



北部地区の紹介 グランドゴルフと小生

蒲北若大第1組 副会長 飯田 源治

グランドゴルフとの出会いは、そう、今から十五年前、退職して、一年後に家内に勧められて、グランドゴルフは簡単で誰でもすぐに取り組むことが出来るし、体にも良いスポーツだから、入ったら?の一言で北部グランドゴルフに入会した。その当時の会員数96人のグランドゴルフ人口、人気の程が分かります。

発祥地は鳥取県泊村の教育委員会が中心となって開発したとのこと。だから丸いホールに入ることも「トマリ」と言うそうです。それが徐々に日本全国に普及し、現在に至っております。

地元北部グランドゴルフが誕生したのは今年で十五周年になり、この秋にも大会がありました。特に高齢者には良い遊び、スポーツだと思います。無理をせず、適当に体を動かし、仲間作りも出来て多くの人とのコミュニケーションができ、嬉しい限りです。上手下手は何でもつきものですが、グランドゴルフも麻雀に似てツキがあるように思われてなりません。今迄の経過を振り返った時に忘れられないことが二つあります。その一つが、平成14年3月16日蒲郡市

後期会長杯の大会が浜町で、小生なんと、Aゾーン優勝!家内が準優勝になったこと。もう一つが、平成20年11月1日に愛知県グランドゴルフ東地区大会が安城市であり、それは大勢の人が、参加したAゾーン男子の部で小生優勝。賞状とカップは生涯の宝物になりました。

最後になりましたが、新会員の増加を計り、今後益々この会が繁栄することを念じてペンをおきます。



北部公民館まつりにて



北部ウォーキング



北部地区グランドゴルフ大会